

注)不適合が確認された6車種については、試験車両における主な不適合箇所を記載。

オールジャパン企画 (Yoi-S1)



・前方の左右方向指示器の最内縁の間隔が基準値（24cm以上）を下回る。

・後輪ブレーキの制動距離が基準値（11.5m）を超過している。

Smacircle (S1M)



・前方の方向指示器が前方30mから視認できない。

・前方の方向指示器が、昼間、指示する方向の100m先から点灯を確認できない。

・駐車制動装置が装備されていない。

・車体の安定性不良。

MOBI-BIKE (EXCEED TKG Ver)



・ミラーを含めると幅が60cmを超え、特定小型原付に該当せず、一般原付となる。

・方向指示器の左右の間隔が基準値（前方は最内縁が24cm以上、後方は照明部の中心間隔が15cm以上）を下回る。

・前照灯の取付け位置が基準値（照明部の下縁が地上50cm以上、上縁の高さが地上130cm以下）を下回る。

FUGU(MF-EKRA01S-BK)※1



- ・灯火器類(最高速度表示灯、方向指示器、制動灯)が装備されていない。

※1 一般原動機付自転車として販売していたが、改正道路交通法施行後(令和5年7月以降)、特定小型原動機付自転車に該当

RICH BIT(ES1-Pro)



- ・方向指示器の点滅回数が基準値(60~120回/分)以内でない。

- ・制動灯(尾灯兼用)の明るさが基準値(尾灯の5倍)を下回る。

COSWHEEL(MIRAI T-Lite)



○以下は調査の結果、保安基準に適合していたもの

BIRD(BirdTwo)①※2



BIRD(BirdTwo)②※2



※2 灯火器(方向指示器)が異なる別車種。

LUUP
(KK-254BJ-WT-4)※3



LUUP
(KK-254BJ-WT)※3



※3 スタンド等が異なる別車種。